

GARMIN[®]



inReach Mini 3 Plus

操作マニュアル

目次

はじめに	1
デバイスをセットアップする	1
デバイス概要	1
ボタン操作	2
ステータスアイコン	2
コントロールメニュー	2
アクションメニュー	3
スマートフォンとペアリングしてデバイスを有効化する	3
Garmin Messenger アプリ	3
Garmin Explore	4
イリジウム衛星ネットワーク	4
スマートフォン連携機能	4
デバイスをテストする	4
inReach 機能	5
inReach トラッキング	5
トラッキングを開始する	5
現在の軌跡のスタート地点へナビゲーションする	5
トラッキングを終了する	5
トラッキングページを共有する	5
メッセージ	6
チェックインメッセージを送信する	6
テキストメッセージを送信する	6
投稿メッセージを送信する	6
メッセージに返信する	7
メッセージにリアクションする	7
写真と音声メッセージをダウンロードする	7
新着メッセージを確認する	7
メッセージの詳細を確認する	7
メッセージ送信地点へのナビゲーションを開始する	8
メッセージを削除する	8
連絡先	8
連絡先を追加する	8
連絡先を編集する	8
連絡先を削除する	8
SOS	9
SOS 救助要請を送信する	9
SOS カスタムメッセージを送信する	9
SOS 救助要請を取り消す	10
inReach のデータを同期する	10
契約プランの詳細と使用状況を確認する	10

アプリ	11
Garmin シェア	11
Garmin シェアでデータを共有する	11
Garmin シェアでデータを受信する	12
保存済みデータ	12
保存済みアプリを使用する	12
保存済みデータを確認する	12
保存済みデータを削除する	12
音声コマンドを使用する	13
音声コマンド一覧	13
音声コマンドのヒント	14
音声メモを録音する	14
天気情報	14
天気情報を確認する	14
任意のポイントの天気情報を取得する	14
天気情報の取得地点を設定する	14
inReach 天気情報を取得する	15
inReach 天気情報を更新する	15
天気情報の取得地点を削除する	15
ナビゲーション	16
衛星信号を受信する	16
地図をパン / ズームする	16
トラックバックでナビゲーションを開始する	16
座標を指定してナビゲーションを開始する	16
サイトナビ	16
ナビゲーションを中止する	17
コンパス	17
コンパスにナビゲーション情報を表示する	17
コンパスを校正する	17
コンパスの方位を固定する	17
コンパス設定	17
地図	17
地図の向きを変更する	17
ポイント	18
現在地をポイント登録する	18
メッセージ送信地点をポイント登録する	18
地図上の任意の地点をポイント登録する	18
ポイントへのナビゲーションを開始する	18
ポイントを編集する	18
ポイントを削除する	19
コース	19
保存済みコースのナビゲーションを開始する	19
コースを反転する	19

アクティビティ	19
アクティビティを開始する	19
記録中のアクティビティをカスタマイズする	19
現在のアクティビティを確認する	20
アクティビティの軌跡に沿ってナビゲーションを開始する	20
アクティビティ記録を停止する	20
設定	21
サウンド設定	21
スマートフォン設定	21
inReach リモート設定	21
トラッキング設定	21
地図設定	21
システム設定	22
時刻設定	22
単位設定	22
衛星設定	23
デバイスのパスコードを設定する	23
デバイス情報	24
製品のアップデート	24
Garmin Express をセットアップする	24
デバイスに関するその他の情報	24
仕様	24
バッテリー稼働時間	24
電子ラベルの規制および準拠情報を確認する	25
スペインマウントアダプターを取り付ける	25
カラビナストラップを取り付ける	25
ストラップを取り付ける	26
デバイスをロック / ロック解除する	26
タッチスクリーンをロック / ロック解除する	26
お取り扱い上の注意事項	26
デバイスのクリーニング方法	26
USB ポートのクリーニング方法	27
タッチスクリーンのクリーニング方法	27
トラブルシューティング	27
バッテリーの稼働時間を長くするには	27
日本語で表示されません	27
初期設定にリセットする	27
inReach デバイスを充電する	28
充電中のバッテリー消費を抑える	28
商標について	29

はじめに

△警告

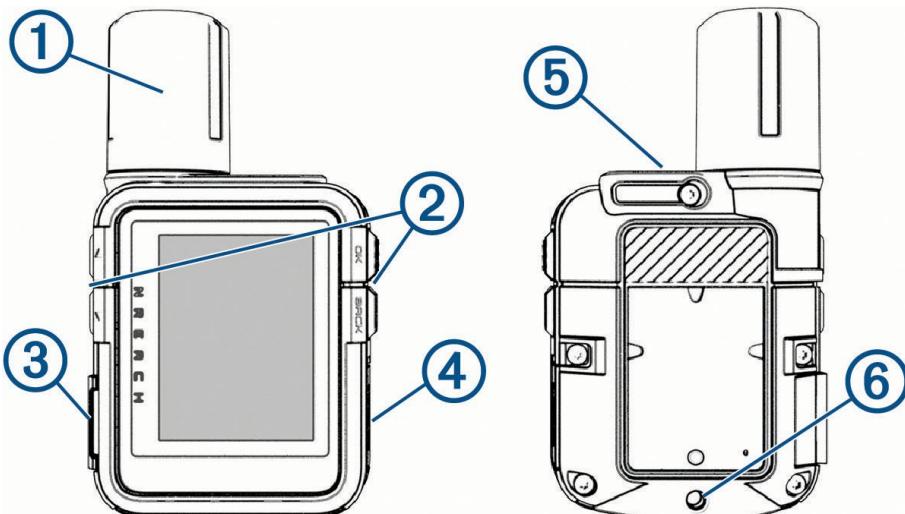
本製品を安全にご使用いただくために、同梱の「安全および製品に関する警告と注意事項」に記載される内容を必ずお読みください。

デバイスをセットアップする

デバイスを初めてご使用になるときは、次の手順に沿ってデバイスをセットアップし、基本的な機能を理解しましょう。

- 1  を押してデバイスの電源をオンにします。
- 2 画面に表示される指示に従ってデバイスの表示言語を選択し、デバイスの有効化を開始します。
- 3 スマートフォンに Garmin Messenger アプリをダウンロードし、画面に表示される指示に従ってデバイスのペアリングと有効化を行います。[\(3 ページ スマートフォンとペアリングしてデバイスを有効化する\)](#)
Garmin Messenger アプリを使用すると、スマートフォンでメッセージを作成・送信することができます。
- 4 スマートフォンに Garmin Explore アプリをダウンロードし、サービスプランの有効化に使用したアカウント情報でサインインします。
Garmin Explore アプリでアドベンチャーを計画したり、ナビゲーション機能を使用できます。また、デバイスデータをバックアップすることもできます。
- 5 必要な場合は、デバイスのセキュリティ強化のためのパスコードを設定します。[\(23 ページ デバイスのパスコードを設定する\)](#)
- 6 ソフトウェアの更新を確認します。[\(24 ページ 製品のアップデート\)](#)
デバイスを快適にご使用いただくために、デバイスのソフトウェアは常に最新の状態にしてください。ソフトウェアを更新することで、プライバシーやセキュリティ、その他さまざまな機能の修正や改善が反映されます。
- 7 デバイスを Garmin Messenger アプリと同期します。[\(10 ページ inReach のデータを同期する\)](#)
- 8 実際に使用する前にデバイスの衛星通信テストを行います。[\(4 ページ デバイスをテストする\)](#)

デバイス概要



①	Iridium アンテナ
②	ボタン
③	SOS ボタン(プロテクトカバー付)
④	USB ポート(防水カバー付)
⑤	 電源ボタン
⑥	スペインマウントアダプター取り付け用ねじ受け

ボタン操作

	押す：メニュー、ページ、設定のスクロール ホーム画面で押す：アプリ一覧を表示
	押す：メニュー、ページ、設定のスクロール ホーム画面で押す：アプリ一覧を表示
BACK	押す：実行中の操作や文字入力をキャンセル、前のページに戻る 長押し：アクションメニューを表示
OK	押す：項目を選択、メッセージを確認 押す：各ページのオプションメニューを表示(利用可能な場合) 長押し：音声コマンドを起動
	押す：電源オン、タッチスクリーンをロック 長押し：コントロールメニューを表示

ステータスアイコン

	データ通信中
	トラッキング中
	ナビゲーション中
	未読メッセージあり
	ミュート中
	ボタンロック中
	バッテリー充電中
	バッテリー充電完了
	充電温度範囲外
	動作温度範囲の下限に近付いています
	動作温度範囲の上限に近付いています
	動作温度範囲外

コントロールメニュー

コントロールのオプションから、よく使用する機能にすばやくアクセスできます。

を長押ししてコントロールメニューを表示します。

アイコン	名前	説明
	Bluetooth	ペアリング済みのスマートフォンとの Bluetooth® 接続を無効にします。
	輝度	スライドバーで画面の輝度を調整します。 アイコン長押し：バックライト設定を開きます。
	デバイスロック	誤操作を防ぐためにキーとタッチスクリーンを無効にします。 電源ボタンを押すとボタンとタッチスクリーンのロックを解除できます。
	電源オフ	デバイスの電源をオフにします。
	サイレン	サイレン機能のアラームを鳴らします。
	タッチ	タッチスクリーンをオン / オフします。

アイコン	名前	説明
	音量	デバイスのすべての音をミュートにします。 アイコン長押し：サウンド設定を開きます。

アクションメニュー

ホーム画面表示中に BACK ボタンを長押ししてアクションメニューを表示します。

名前	詳細
デバイスの有効化	スマートフォンの Garmin Messenger アプリとペアリングし、サービスプランを有効化します。(3 ページ スマートフォンとペアリングしてデバイスを有効化する)
トラッキング開始	軌跡ポイントを記録してイリジウム衛星ネットワーク経由で送信します。(5 ページ ト ラッキングを開始する)
メッセージ送信	テキストメッセージまたは投稿メッセージを送信します。(6 ページ メッセージ)
チェックイン	チェックインメッセージを送信します。(6 ページ チェックインメッセージを送信す る)
ポイント登録	現在地をポイント登録します。(18 ページ 現在地をポイント登録する)
ナビゲーション	目的地へのナビゲーションを開始します。(16 ページ ナビゲーション)
デバイスをテストする	衛星サブスクリプションが有効であることを確認するために通信テストを行います。(4 ページ デバイスをテストする)
音声コマンド	音声コマンドを起動します。(13 ページ 音声コマンドを使用する)

スマートフォンとペアリングしてデバイスを有効化する

△警告

メッセージ送受信、SOS、トラッキング、inReach 天気情報などの inReach 機能をデバイスで利用するには、衛星サブスクリプションプランが有効になっている必要があります。Garmin Messenger アプリでペアリングと有効化を完了するには、テキストメッセージの受信が可能な有効な電話番号が必要です。VOIP 番号はサポートされていません。デバイスを実際に使用する前に必ず屋外でデバイスの通信をテストしてください。

注意

一部の国または地域では、衛星通信デバイスの使用が規制または禁止されています。ユーザーの責任において、衛星通信デバイスを使用する地域で適用されるすべての法律を把握し、遵守してください。

デバイスの機能を最大限に活用するには、Garmin Messenger アプリとデバイスをペアリングする必要があります。アプリを使用すると、スマートフォンでメッセージを作成・送信したり、inReach データをデバイスと同期できます。

1 デバイスの初期設定時に、スマートフォンのカメラで二次元コードをスキャンして、Garmin Messenger アプリをダウンロードしてインストールします。

注意：初期設定でペアリング手順をスキップした場合は、▲ または ▼ を押して【アクティベーション】を選択します。Garmin Messenger アプリではなく、Garmin Explore ウェブサイトでデバイスを有効化した場合は、inReach Mini 3 Plus では音声メモの受信はできず、送信のみ可能となります。また、グループメッセージは送信・受信ともに利用できません。

2 画面に表示される指示に従ってペアリングを完了し、サブスクリプションサービスプランを有効化します。

他のスマートフォン接続機能をセットアップして使用するには、Garmin Explore アプリをダウンロードしてインストールします。

デバイスとスマートフォンがペアリングされると、電源が入っていて通信範囲内にある場合、自動的に接続されます。

Garmin Messenger アプリ

△警告

SOS、トラッキング、inReach 天気情報などの Garmin Messenger アプリの一部の inReach 機能を利用するには、有効な inReach サービスプランと、スマートフォンと inReach デバイスの接続が必要です。Garmin Messenger アプリを実際に屋外で使用する前に、必ず通信テストを行ってください。

△注意

Garmin Messenger アプリの非衛星通信メッセージ機能のみに依存せず、万が一の事故に備えて他の連絡手段を用意してください。

注意

Garmin Messenger アプリは、インターネット（スマートフォンの無線接続またはデータ通信プランを使用）と衛星ネットワークの両方で動作します。スマートフォンのデータ通信を使用する場合、スマートフォンで任意のデータ通信プランのご契約が必要です。また、データ通信エリア内でのみ利用することができます。ネットワークカバレッジの範囲外で衛星ネットワークを使用するには、デバイスで inReach サービスプランが有効化されている必要があります。

Garmin デバイスを持たない相手でも、Garmin Messenger アプリでメッセージをやりとりできます。アプリをスマートフォンにインストールすることで、インターネットを介してログイン不要でコミュニケーションできます。また、アプリのユーザーは、SMS 電話番号でグループメッセージのメンバーを招待できます。グループメッセージに新しく追加されたメンバーは、Garmin Messenger アプリをダウンロードしてほかのメンバーのメッセージを確認できます。

スマートフォンの無線接続またはデータ通信プランを使用して送信されたメッセージには、inReach サービスプランのデータ料金や追加料金は発生しません。受信メッセージの配信時に衛星ネットワークとインターネットの両方を介して試行された場合、メッセージの受信に料金が発生する場合があります。ご利用のスマートフォンのデータ通信プランの通常のテキストメッセージに対する料金が適用されます。

ご利用のスマートフォンに対応するアプリストアから、Garmin Messenger アプリをダウンロードできます。
(Garmin.com/messengerapp)

Garmin Explore

Garmin Explore ウェブサイトまたはアプリでは、コース、ポイント、コレクションの作成、トリップの計画や軌跡の同期、アクティビティのアップロード、クラウドストレージを使用できます。オンラインまたはオフラインでも詳細な計画を提案し、互換性のある Garmin デバイスとデータの同期や共有をすることができます。モバイルアプリでは地図をダウンロードして、オフラインアクセスでもナビゲーションに地図を利用できます。

スマートフォンのアプリストアで Garmin Explore アプリをダウンロードできます(Garmin.com/exploreapp)。ウェブサイトは、explore.Garmin.com をご参照ください。

イリジウム衛星ネットワーク

イリジウム衛星ネットワーク (Iridium® satellite network) を使用してメッセージや位置情報データを送信するには、上空の開けた場所で実行する必要があります。上空が開けていない場所では、衛星の電波を受信できるまでデバイスはメッセージを送り続けます。

ヒント：衛星の電波を受信しやすいように、デバイスのアンテナを空に向けてください。

スマートフォン連携機能

スマートフォンの Garmin Explore アプリや Garmin Messenger アプリとデバイスを Bluetooth 接続することで、次の機能が利用できます。

ダウンロード可能な機能：Garmin Explore アプリで、衛星画像や USGS 地形図などのダウンロード地図を閲覧できます。出発前に、地図や海図などを Garmin Explore アプリにダウンロードする必要があります。

同期：Garmin Messenger アプリで、プラン変更や連絡先やメッセージ、プラン変更などをデバイスに同期できます。

メッセージ：Garmin Messenger アプリでメッセージを確認・作成したり、スマートフォンに保存されている連絡先情報にアクセスできます。メッセージはスマートフォンと inReach デバイスの両方で確認できます。

注意：inReach デバイスに同時に複数のスマートフォンをペアリングすることはできません。

デバイスをテストする

デバイスを実際に使用する前に屋外でテストをして、衛星サブスクリプションプランが有効であることを確認します。

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 [サービスプラン] を選択します。
- 3 OK ボタンを押してオプションメニューを表示します。
- 4 [デバイスをテストする] > [テスト開始] の順に選択します。

テストメッセージが送信されるまで待機します。確認メッセージを受信したら準備完了です。

inReach 機能

△警告

メッセージ送受信、SOS、トラッキング、inReach 天気情報などの inReach 機能をデバイスで利用するには、衛星サブスクリプションプランが有効になっている必要があります。デバイスを実際に使用する前には必ずデバイスの通信をテストしてください。

メッセージ送受信、トラッキング、SOS 機能を使用するには、衛星との通信が必要です。これらの機能を使用するとき、上空の開けた場所にいることを確認してください。

注意

一部の国または地域では、衛星通信デバイスの使用が規制または禁止されています。ユーザーの責任において、衛星通信デバイスを使用する地域で適用されるすべての法律を把握し、遵守してください。

inReach トラッキング

inReach Mini 3 Plus のトラッキング機能では、デバイスで記録した軌跡ポイントをイリジウム衛星経由で一定時間ごとに送信できます。

トラッキングを開始する

- 1 ホーム画面表示中に **BACK ボタン** を長押ししてアクションメニューを表示します。
- 2 **【トラッキング開始】**を選択します。

トラッキングを開始すると、同時にアクティビティ記録も開始されます。

現在の軌跡のスタート地点へナビゲーションする

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 **【保存済み】** > **【現在のアクティビティ】** の順に選択します。
- 3 下にスクロールします。
- 4 **OK ボタン** を押してオプションメニューを表示します。
- 5 **【スタート地点】**を選択します。

トラッキングを終了する

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 現在のアクティビティのタイマー表示部分を選択します。
- 3 アクティビティページの最後のページまでスクロールします。
- 4 **OK ボタン** を押してオプションメニューを表示します。
- 5 **【トラッキング停止】**を選択します。

トラッキングページを共有する

ウェブ上のトラッキングページへのリンクを共有することができます。メッセージの末尾にリンク情報を含むテキストが自動で追加されます。

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 現在のトラッキングのタイマー表示部分を選択します。
- 3 **BACK ボタン** を長押しします。
- 4 **【メッセージ送信】**を選択します。
- 5 宛先を連絡先のリストから選択するか、**【連絡先を入力】**を選択して手動で入力します。
- 6 **【次へ】**を選択します。
- 7 **≡** > **【トラッキングのリンク】**の順に選択します。
- 8 **BACK ボタン** を押します。
- 9 必要に応じて、本文を選択しカスタムメッセージを作成します。
- 10 メッセージが完成したら、**✓** を選択します。
- 11 **【送信】**を選択してメッセージを送信します。

メッセージ

inReach Minii 3 Plus は、イリジウム衛星ネットワークを介してメッセージを送受信します。メールアドレス、ショートメッセージサービス(SMS)が利用可能な電話番号、他の inReach デバイスへメッセージを送信できます。送信するメッセージには、現在地の情報が含まれています。

注意：メッセージの送受信先の端末でご使用のキャリアによっては、inReach デバイスとの間で SMS メッセージを送受信できない場合があります。メッセージ機能を利用する際は、メールアドレス宛に送信することを推奨します。

チェックインメッセージを送信する

チェックインメッセージは、あらかじめメッセージ本文と宛先の組み合わせを指定したメッセージです。

Garmin Messenger アプリでチェックインメッセージの宛先をカスタマイズできます。アプリの【デバイス】タブで、【チェックイン】>【チェックイン連絡先を編集】の順に選択します。

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 【チェックイン】を選択します。
- 3 ▲ または ▼ を押してチェックインメッセージをスクロールします。
- 4 OK ボタンを押してメッセージを送信します。

テキストメッセージを送信する

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 【Messenger】>【新規メッセージ】の順に選択します。
- 3 宛先を連絡先のリストから選択するか、【連絡先を入力】を選択して手動で入力します。
- 4 【次へ】>【新規メッセージ】の順に選択します。
- 5 次のオプションを選択します。
 - ・ あらかじめ作成したメッセージを送信するには、【クイックテキスト】からメッセージを選択します。
注意：クイックテキストメッセージは Garmin Messenger アプリで編集または追加できます。
 - ・ カスタムメッセージを作成するには、本文を入力して ✓ を選択します。
- 6 ≡ を選択してオプションメニューを表示します。
- 7 次のオプションを選択します。
 - ・ 【メッセージの位置情報】 メッセージに現在の位置情報を追加します。
 - ・ 【トラッキングのリンク】 メッセージにウェブ上のトラッキングページへのリンクを追加します。
- 8 メッセージに音声メモを添付する場合は、【音声を追加】を選択します。
注意：送信先には Garmin Messenger アカウントのみ設定可能です。
- 9 メッセージが完成したら、【送信】を選択します。

投稿メッセージを送信する

投稿メッセージは、一度に複数の宛先にメッセージを送信し、それぞれの受信者は他の人の返信を見ることなく個別にメッセージを受け取ります。連絡先が 5 件以上の場合や、メールアドレスや inReach アドレス宛に送信するときは、投稿メッセージとして送信されます。

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 【Messenger】>【新規メッセージ】の順に選択します。
- 3 宛先を連絡先のリストから選択するか、【連絡先を入力】を選択してキーボードで入力します。
- 4 【次へ】を選択し、任意のオプションを選択します。
 - ・ あらかじめ作成したメッセージを送信するには、【クイックテキスト】からメッセージを選択します。
注意：クイックテキストメッセージは Garmin Messenger アプリで編集または追加できます。
 - ・ カスタムメッセージを作成するには、本文を入力して ✓ を選択します。
- 5 メッセージに音声メモを添付する場合は、【音声を追加】を選択します。
送信先には Garmin Messenger アカウントのみ設定可能です。
- 6 メッセージが完成したら、【送信】を選択します。

メッセージに返信する

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 [Messenger] を選択し、メッセージのスレッドを選択します。
- 3 [返信] を選択します。
- 4 次のオプションを選択します。
 - ・あらかじめ作成したメッセージを呼び出すには、▲ または ▼ を押してクイックテキストメッセージをスクロールします。
 - ・カスタムメッセージを作成するには、[メッセージ入力] を選択します。
- 5 メッセージが完成したら、✓ を選択します。
- 6 OK ボタンを押してメッセージを送信します。

メッセージにリアクションする

受信したメッセージに絵文字でリアクションできます。

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 [Messenger] を選択し、メッセージのスレッドを選択します。
- 3 メッセージを選択します。
- 4 OK ボタンを押してオプションメニューを表示します。
- 5 [リアクションする] を選択します。
- 6 絵文字を選択します。

メッセージに絵文字のリアクションが送信されます。

写真と音声メッセージをダウンロードする

写真と音声メッセージの自動ダウンロード設定がオフの場合は、手動でダウンロードすることができます。
(22 ページ システム設定)

- 1 [Messenger] を開き、メッセージのスレッドを選択します。
- 2 写真または音声メッセージのプレビューを選択します。
- 3 [ダウンロード] を選択します。

新着メッセージを確認する

inReach Mini 3 Plus は、メッセージ通信モードが【パフォーマンス】のときは、デバイスは継続的に新着メッセージの問い合わせを行います。メッセージ通信モードが【低電力】のときは、メッセージ送信後の 10 分間は継続して問い合わせを行います。また、1 時間ごとにも新着メッセージの問い合わせを行います。inReach ト racking 機能を使用しているときは、ト racking の記録間隔と同時に自動で新着メッセージの問い合わせを行います。

次の手順で衛星との通信を行うことで、新着メッセージの問い合わせやメッセージ送信、軌跡ポイントの情報の送信を手動で行うことができます。

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 [Messenger] を選択します。
- 3 ≡ > [メッセージを確認] の順に選択します。

メッセージの詳細を確認する

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 [Messenger] を選択し、メッセージのスレッドを選択します。
- 3 メッセージを選択します。
- 4 OK ボタンを押してオプションメニューを表示します。
- 5 [詳細表示] を選択します。

メッセージ送信地点へのナビゲーションを開始する

ほかの inReach デバイスから受信したメッセージには、送信時の位置情報が含まれている場合があります。位置情報を含むメッセージを選択して、送信地点へのナビゲーションを開始できます。

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 **[Messenger]** を選択し、位置情報を含む任意のメッセージのスレッドを選択します。
- 3 メッセージを選択します。
- 4 OK ボタンを押してオプションメニューを表示します。
- 5 **[ナビゲーション]** を選択します。

メッセージを削除する

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 **[Messenger]** を選択し、メッセージのスレッドを選択します。
- 3 メッセージを選択します。
- 4 **[削除]** を選択します。

連絡先

デバイスで inReach メッセージの連絡先を追加・削除・編集することができます。

連絡先を追加する

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 **[連絡先] > [新しい連絡先]** の順に選択します。
- 3 編集する項目を選択します。
- 4 情報を入力します。

連絡先を編集する

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 **[連絡先]** を選択します。
- 3 連絡先を選択します。
- 4 OK ボタンを押してオプションメニューを表示します。
- 5 **[編集]** を選択します。
- 6 編集する項目を選択します。
- 7 情報を入力します。

連絡先を削除する

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 **[連絡先]** を選択します。
- 3 連絡先を選択します。
- 4 OK ボタンを押してオプションメニューを表示します。
- 5 **[削除]** を選択します。

SOS

△警告

SOS 機能を使用するには、衛星サブスクリプションプランが有効になっている必要があります。デバイスを実際に使用する前に必ず屋外でデバイスの通信をテストしてください。

SOS 機能を使用するには、衛星との通信が必要です。上空の開けた場所にいることを確認してください。

注意

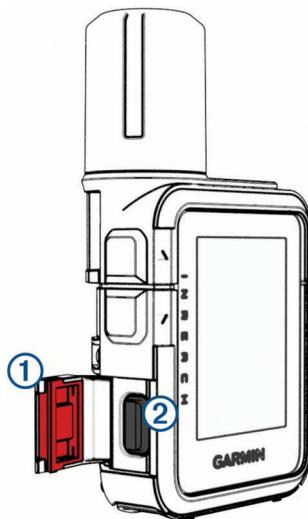
一部の国または地域では、衛星通信デバイスの使用が規制または禁止されています。ユーザーの責任において、衛星通信デバイスを使用する地域で適用されるすべての法律を把握し、遵守してください。

緊急の時にのみ使用します。デバイスで Garmin 応答センターに連絡して救助を要請できます。SOS 救助要請を開始すると Garmin 応答センターの対応チームにメッセージが送信され、あなたの状況に応じた緊急対応サービスに情報を提供します。救助が到着するまで、Garmin 応答センターの対応チームと連絡を取り合うことができます。SOS 機能は実際の緊急時にのみ使用してください。

SOS 救助要請を送信する

SOS 救助要請は、バッテリー残量があればデバイスの電源がオフのときでも開始することができます。

- 1 プロテクトカバー①を SOS ボタン②から外します。



- 2 SOS ボタンを長押しします。

- 3 SOS のカウントダウンが開始されます。

緊急対応サービスに SOS のデフォルトメッセージとあなたの位置情報が送信されます。

- 4 緊急対応サービスから確認メッセージが届いたら、返信します。

メッセージに返信することで、ご自身がメッセージのやりとりができる状態であることが緊急対応サービスに伝わります。返信がなくても、救助は開始します。

最初の 10 分間は、現在地を緊急対応サービスへ 1 分ごとに送信します。バッテリーの消費を抑えるため、それ以降は、10 分ごとに現在地が送信されます。

ヒント : Garmin Messenger アプリでも、SOS 救助要請を開始して Garmin 応答センターの対応チームと連絡を取り合うことができます。アプリで SOS 機能を利用するときは、有効な衛星サブスクリプションプランが必要です。

SOS カスタムメッセージを送信する

SOS 救助要請開始後、SOS ページからカスタムメッセージを返信できます。

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 [SOS] > [返信] の順に選択して、SOS のカスタムメッセージを作成します。
- 3 次のオプションを選択します。
 - ・ あらかじめ作成したメッセージを呼び出すには、▲ または ▼ を押してクイックテキストメッセージをスクロールします。
 - ・ カスタムメッセージを作成するには、[メッセージ入力] を選択します。
- 4 メッセージが完成したら、✓ を選択します。
- 5 OK ボタンを押してメッセージを送信します。

メッセージに返信することで、ご自身がメッセージのやりとりができる状態であることが緊急対応サービスに伝わります。

SOS 救助要請を取り消す

緊急対応サービスへ SOS 救助要請を送信した後に救助の必要がなくなった場合、SOS 救助要請を取り消すことができます。

1 プロテクトカバーを外して、SOS ボタンを長押しします。

2 **[SOS 取り消し]** を選択します。

3 SOS の取り消しを確認するメッセージが表示されたら、**[SOS 取り消し]** を選択します。

取り消しリクエストが送信されます。緊急対応サービスからの確認メッセージを受信すると、デバイスは通常の状態に戻ります。

inReach のデータを同期する

プランや連絡先、チェックインメッセージなどを編集した後は、アプリでデータを同期する必要があります。

1 ペアリング済みのスマートフォンで Garmin Messenger アプリを開きます。

2 デバイスのデータが同期されるまで待ちます。

ヒント：アプリのデバイスタブで接続ステータスを確認できます。

契約プランの詳細と使用状況を確認する

デバイスでプランの詳細とデータ使用量を確認できます。データ使用量として、請求期間内に送信されたメッセージ、軌跡ポイント、およびチェックインメッセージの件数を確認できます。データ使用量の計上は、請求期間が切り替わると自動的にリセットされます。

1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。

2 **[サービスプラン]** を選択します。

3 Garmin Messenger アプリでデータプランを変更した場合は、**[更新]** を選択します。

アプリ

ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。アプリを並べ替えるには、任意のアプリを長押しし、新しく表示したい位置へドラッグします。

名前	詳細
チェックイン	チェックインメッセージを送信します。(6 ページ チェックインメッセージを送信する)
コンパス	コンパスを表示します。(17 ページ コンパス)
連絡先	inReach メッセージの連絡先を管理します。(8 ページ 連絡先)
Garmin シェア	Garmin デバイス間でデータを送受信します。(11 ページ Garmin シェア)
inReach の有効化	スマートフォンの Garmin Messenger アプリとペアリングして衛星通信サービスプランを有効化します。(3 ページ スマートフォンとペアリングしてデバイスを有効化する)
地図	地図を表示します。(17 ページ 地図)
Messenger	イリジウム衛星ネットワークを使用してメッセージを送信したり、新着メッセージの問い合わせを行います。(6 ページ メッセージ)
保存済み	デバイスに保存されているポイント、コース、アクティビティ、コレクションを表示します。(12 ページ 保存済みデータ)
サービスプラン	使用中の inReach サービスプランの詳細を表示します。(10 ページ 契約プランの詳細と使用状況を確認する)
設定	設定メニューを開きます。(21 ページ 設定)
サイレン	警報音を鳴らします。
SOS	SOS 救助要請の送信後に選択すると、SOS メッセージスレッドを表示します。(9 ページ SOS)
アクティビティを開始	アクティビティを開始してポイントを記録していきます。記録した軌跡ポイントはイリジウム衛星ネットワーク経由で送信します。(5 ページ ラッキングを開始する)
音声コマンド	音声コマンドを起動します。(13 ページ 音声コマンドを使用する)
音声メモ	音声メモを録音します。(14 ページ 音声メモを録音する)
天気	現在の天気予報と気象条件を表示します。(14 ページ 天気情報)

Garmin シェア

注意

情報を他のユーザーに共有する際は、ご自身の判断と責任で行ってください。情報の共有相手をよく確認してください。

Garmin シェア機能で、デバイスのデータをほかの対応する Garmin デバイスに Bluetooth 接続でワイヤレスに共有することができます。スマートフォン接続や Wi-Fi 接続なしで、Garmin シェアが有効な対応するデバイス間で、直接ポイントやコースを安全に転送できます。

Garmin シェアでデータを共有する

この機能を利用するには、デバイスの Bluetooth 接続がオンで、デバイス同士が 3m 以内にある必要があります。Garmin シェアで、ほかのデバイスとデータを共有することに同意を求められた場合、同意する必要があります。

ほかの対応する Garmin デバイスと接続中にデータを送受信することができます(12 ページ Garmin シェアでデータを受信する)。異なるデバイス間でもデータを転送することができます。例えば、Garmin ウォッチに inReach Mini 3 Plus のコースデータを転送できます。

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 [Garmin シェア] を選択します。
- 3 [共有] を選択します。
- 4 一つ以上のアイテムを選択します。
- 5 [共有] を選択します。
- 6 送信先のデバイスが検索されるのを待ちます。
- 7 デバイスを選択します。
- 8 送信デバイスと受信デバイスで 6 行のコードが一致することを確認して、[OK] を選択します。

9 データの転送完了を待ちます。

10 別のデバイスに同じアイテムを再共有するには、【再度共有する】を選択します。(任意)

11 【完了】を選択します。

Garmin シェアでデータを受信する

この機能を利用するには、デバイスの Bluetooth 接続がオンで、デバイス同士が 3m 以内にある必要があります。Garmin シェアで、ほかのデバイスとデータを共有することに同意を求められた場合、同意する必要があります。

1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。

2 【Garmin シェア】を選択します。

3 範囲内のデバイスが検索されるのを待ちます。

4 【OK】を選択します。

5 送信デバイスと受信デバイスで 6 行のコードが一致することを確認して、【OK】を選択します。

6 データの転送完了を待ちます。

7 【完了】を選択します。

保存済みデータ

ホーム画面で【保存済み】を選択します。

ポイント：任意の地点の位置情報を記録してデバイスに保存したデータです。現在地、目的地、移動履歴からポイントを保存できます。(18 ページ ポイント)

コース：経由地を順に通過して最終目的地に到着するように、複数のポイントや場所を一本に結んだデータです。(19 ページ コース)

アクティビティ：デバイスで取得した軌跡をアクティビティとして記録できます。(19 ページ アクティビティを開始する)

コレクション：Garmin Explore アプリで、関連するポイント、コース、アクティビティをコレクションとしてまとめて保存できます。(4 ページ Garmin Explore)

保存済みアプリを使用する

1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。

2 【保存済み】を選択します。

3 カテゴリーを選択して、任意の保存済みアイテムを選択します。

4 次のオプションを選択します。

保存済みアイテムの種類により、利用可能なオプションが異なります。

・保存済みアイテムへのナビゲーションを開始するには、【ナビゲーション】を選択します。

・コースを反転するには、▼ を押して ≡ > 【コース反転】の順に選択します。

・保存済みのアイテムを削除するには、▼ を押して ≡ > 【削除】の順に選択します。

・ポイントを編集するには、▼ を押して ≡ > 【詳細を編集】の順に選択します。

・アクティビティのスタート地点へ戻るナビゲーションを開始するには、▼ を押して ≡ > 【スタート地点】の順に選択します。

保存済みデータを確認する

1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。

2 【保存済み】を選択します。

3 任意のアイテムを選択します。

4 【詳細表示】または【地図上で表示】を選択します。

保存済みデータを削除する

1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。

2 【保存済み】を選択します。

3 任意のアイテムを選択します。

4 上または下にスクロールします。

5 OK ボタンを押してオプションメニューを表示します。

6 【削除】を選択します。

音声コマンドを使用する

デバイスの内蔵マイクに向かって発話してデバイスを操作できます。

注意：音声コマンド機能は、一部の言語および地域では使用できません。

1 OK ボタンを長押しします。

2 任意の音声コマンドを発話します。(13 ページ 音声コマンド一覧)

音声コマンド一覧

音声コマンドシステムは、自然音声を自動認識して動作するように設計されています。以下のリストは、inReach Mini 3 Plus で使用できる音声コマンドの一例です。リストに示す例とは異なるフレーズでもコマンドを認識することができます。

音声コマンドのヘルプ	機能
コマンドとして使えるフレーズを教えて 認識できるコマンドは？	音声コマンドの例を表示します。

デバイスとディスプレイ

音声コマンド	機能
画面輝度を高くして ディスプレイを明るくする	ディスプレイの輝度を上げます。

アプリとアクティビティ

音声コマンド	機能
今の天気を教えて 天気予報を表示	デバイスのアプリを開くコマンドの例。このコマンドでは、天気アプリを表示します。
コンパスを表示 コンパス画面を開いて	デバイスのアプリを開くコマンドの例。このコマンドでは、コンパスを表示します。
アクティビティ記録開始 新しいアクティビティを記録する	アクティビティの記録を開始します。
inReach トラッキングを開始 ライブトラックをオンにして	inReach トラッキングを開始します。

注意：音声コマンド一覧に示すアプリは一例です。デフォルトのすべてのアプリとアクティビティを音声コマンドで操作することができます。(11 ページ アプリ)

ナビゲーション

音声コマンド	機能
ナビゲーションを起動 ルートを教えて	目的地検索画面を表示します。
ここをポイント登録する ポイント一覧に現在地を追加	現在地をポイントとして保存します。

オーディオ

音声コマンド	機能
音量 8 にセット 音量を 8 に変更する	音量を指定した値(0 ~ 100)に設定します。
音量を下げる 音量を落として	音量を下げます。
ミュートにする サウンドをオフにして	サウンドをミュートします。

音声コマンドのヒント

- マイクに向かって通常の声で発話してください。
- デバイスが認識可能なフレーズを使用してください。(13 ページ 音声コマンド一覧)
- 音声認識の精度を高めるため、周囲の雑音(人の声や風など)が少ない環境で使用してください。
- 強い風が吹いているときに最大限の性能を発揮するためには、風に背を向け、デバイスを口元に近づけてください。

音声メモを録音する

デバイスの内蔵マイクとスピーカーで、音声メモを録音・再生します。

- ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 【音声メモ】>【新規音声メモ】の順に選択します。
- OK ボタンを押すか ● を選択して録音を開始します。
- 音声メモに録音する内容を発話します。
- OK ボタンを押すか ■ を選択して録音を終了します。
- 次のオプションを選択します。
 - ▶ 音声メモを再生します。
 - ▶ >【名前を変更】 音声メモの名前を変更します。
 - ▶ >【音量】 再生音量を調整します。
 - ▶ >【削除】 音声メモを削除します。

天気情報

△警告

メッセージ送受信、SOS、トラッキング、inReach 天気情報などの inReach 機能をデバイスで利用するには、衛星サブスクリプションプランが有効になっている必要があります。Garmin Messenger アプリでペアリングと有効化を完了するには、テキストメッセージの受信が可能な有効な電話番号が必要です。VOIP 番号はサポートされていません。デバイスを実際に使用する前に必ず屋外でデバイスの通信をテストしてください。

天気情報を確認する

inReach デバイスがスマートフォンに接続されデータ通信が可能な場合は、詳細な天気情報をインターネットから取得できます。

- ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 【天気】を選択します。
現在地の天気予報データが自動でダウンロードされます。
- 詳細な天気情報を確認するには、時間または日付を選択します。

任意のポイントの天気情報を取得する

保存済みポイントを天気情報の取得地点として設定できます。(18 ページ ポイント)

- ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 【天気】を選択します。
- OK ボタンを押してオプションメニューを表示します。
- 【場所を変更】>【編集】>【新位置設定】の順に選択します。
- ポイントを選択します。

天気情報の取得地点を設定する

- ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 【天気】を選択します。
- OK ボタンを押してオプションメニューを表示します。
- 【場所を変更】を選択します。
- 次のオプションを選択します。
 - 現在地を設定するには、【現在地】を選択します。

- ・以前に使用したことのある場所を設定するには、リストから選択します。
- ・任意の地点を追加するには、【編集】>【新位置設定】の順に選択します。

inReach 天気情報を取得する

デバイスをスマートフォンに接続している場合は、詳細な天気情報をインターネットから取得できます。

インターネット接続ができない場所でも、inReach Minii 3 Plus から inReach サービスプランを使用して天気情報取得リクエストを送信し、現在地や任意の地点の予想天気情報を取得することができます。天気情報の取得には、inReach サービスプランのデータ通信料または追加料金が発生します。衛星から天気情報を取得するときは、上空の開けた場所で実行してください。

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 【天気】を選択します。
- 3 OK ボタンを押してオプションメニューを表示します。
- 4 【更新】を選択します。

デバイスから天気情報取得リクエストを送信後、天気予報データを受信するまで数分かかる場合があります。

注意：海洋天気予報は、海やその他の大きな水域の一部に対応していない場合があります。海洋天気予報が取得できない場合は、岸から離れた地点を選択してください。

取得した天気情報は、天気予報データが期限切れになるまではいつでも表示できます。また、天気予報データはいつでも更新できます。

注意：天気予報データの更新には、データ料金または追加料金が発生します。

inReach 天気情報を更新する

有効期限が切れたり、古い情報が含まれている inReach 天気情報を更新できます。天気予報データの更新には、天気情報取得リクエスト送信時と同じデータ料金または追加料金が発生します。

注意：デバイスが Garmin Explore アプリを介してインターネットに接続されている場合は、天気情報は追加料金なしで自動で更新されます。手動で更新することはできません。

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 【天気】を選択します。
- 3 OK ボタンを押してオプションメニューを表示します。
- 4 【更新】を選択します。

デバイスから天気情報更新リクエストが送信されます。更新された天気予報データを受信するまで数分かかる場合があります。

天気情報の取得地点を削除する

天気情報の取得地点として設定されている地点の情報を削除できます(14 ページ 天気情報の取得地点を設定する)。期限切れになった天気予報データや、不要になった地点の天気予報データを削除できます。

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 【天気】を選択します。
- 3 OK ボタンを押してオプションメニューを表示します。
- 4 【場所を変更】>【編集】>【位置を選択】>  の順に選択します。

ナビゲーション

衛星信号を受信する

GPS ナビゲーション機能を使用するには、衛星信号を捕捉する必要があります。

デバイスの電源をオンにしたとき、GPS レシーバーは衛星データを収集して現在地を確定する必要があります。衛星信号の捕捉に要する時間は、最後にデバイスを使用した場所からの距離、上空の開けた場所にいるかどうか、最後にデバイスを使用してからどのくらい経っているかなど、さまざまな要素によって異なります。初めてデバイスの電源をオンにしたときは、衛星信号の捕捉に数分かかることがあります。

- 1 デバイスの電源をオンにします。
- 2 地図を表示するか、アクティビティを開始します。
- 3 上空の開けた場所で静止して衛星信号の受信を完了します。
受信完了まで 60 秒ほどかかります。
- 4 受信が完了しない場合は、高い建物や木から離れた上空の開けた場所に移動してください。

地図をパン / ズームする

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 [地図] を選択します。
- 3 OK ボタンを押してオプションメニューを表示します。
- 4 [パン / ズーム] を選択します。
- 5 次のオプションを選択します。
 - ・ OK ボタンを押して上下のスクロール、左右のスクロール、縮尺変更のモードを切り替えます。
 - ・ 地図をドラッグするか、△ または ▽ を押して表示範囲を調整します。
 - ・ タッチスクリーンを指でピンチインまたはピンチアウトするか、+ または - を押して地図を拡大 / 縮小します。
ヒント：地図をダブルタップするとすばやく拡大できます。
 - ・ 終了するには、BACK ボタンを 2 回押します。

トラックバックでナビゲーションを開始する

アクティビティの記録中に、軌跡をたどって開始地点に戻るナビゲーションを実行できます。

道に迷ったり、キャンプやトレイルヘッドに戻りたいときに便利な機能です。

- 1 ホーム画面表示中に BACK ボタンを長押ししてアクションメニューを表示します。
- 2 [ナビゲーション] > [TracBack] の順に選択します。
- 3 [TracBack を編集] を選択します。
- 4 目的地を選択し、時間を選択します。
- 5 ▼ を押して記録済みのポイントをスクロールします。
- 6 OK ボタンを押して目的地を選択します。
- 7 最短経路で開始地点に戻るには、[直行] のスイッチをオンにします。
- 8 BACK ボタンを押します。
- 9 [ナビゲーション] > [開始] の順に選択してナビゲーションを開始します。

座標を指定してナビゲーションを開始する

- 1 ホーム画面表示中に BACK ボタンを長押ししてアクションメニューを表示します。
- 2 [ナビゲーション] > [座標] の順に選択します。
- 3 座標を入力します。
- 4 OK ボタンを押しナビゲーションを開始します。

サイトナビ

設定した方角に向かうナビゲーションを行います。目視はできても正確な位置や距離が分からぬ地点に向かいたい場合に役立つ機能です。

- 1 ホーム画面表示中に BACK ボタンを長押ししてアクションメニューを表示します。
- 2 [ナビゲーション] > [サイトナビ] の順に選択します。

3 目指す方向にデバイスを向けます。

4 OK ボタンを押しナビゲーションを開始します。

ナビゲーションを中止する

1 ホーム画面表示中に BACK ボタンを長押ししてアクションメニューを表示します。

2 [ナビゲーション中止] を選択します。

コンパス

コンパスにナビゲーション情報を表示する

ナビゲーション中は、進行方向にかかわらず  は目的地の方向を指し示します。  がコンパスの上方向を指し示している場合、目的地方向にまっすぐ向かっています。

1 目的地へのナビゲーションを開始します。(16 ページ ナビゲーション)

2 ナビゲーションページに表示されているコンパスの  がデバイス上部を向くように進行方向を転換し、そのまま目的地の方向へ進みます。

コンパスを校正する

注意

コンパス校正は、周辺に磁気を帯びた機器のない場所で実施してください。パソコンの近くやマグネットが張り付く机などの上では、成功しない場合があります。自動車やビルの近く、頭上に電線のある場所を避け、屋外で実施することをお勧めします。

コンパスが異常な動作をする場合や、長距離を移動した後や極端な温度変化があった場合には、手動で校正を行ってください。

1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。

2 [コンパス] を選択します。

3 OK ボタンを押してオプションメニューを表示します。

4 [校正] を選択します。

5 画面に表示される指示に従って操作します。

コンパスの方位を固定する

1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。

2 [コンパス] を選択します。

3 OK ボタンを押してオプションメニューを表示します。

4 [方位固定] を選択します。

5 デバイス上部を進行方向に向け、[方位固定] を選択します。

進行方向から逸脱すると、進行方向を基準に逸脱している方向と角度がコンパス上に表示されます。

コンパス設定

ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。[コンパス] を選択し、≡ > [設定] を選択します。

[方位]：北の定義を設定します。

地図

地図ページには、現在地を示すアイコン  と軌跡、ズームレベルによってはポイント名とポイントのシンボルが表示されます。縮尺を変えて拡大するごとに、情報をより詳細に確認できるようになります。ナビゲーション実行中は、地図上にルートが表示されます。

地図の向きを変更する

1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。

2 [地図] を選択します。

3 OK ボタンを押してオプションメニューを表示します。

4 【表示方向】を選択します。

5 次のオプションを選択します。

- ・【ノースアップ】 地図画面上方が常に北になるように表示します。

- ・【トラックアップ】 進行方向が常に地図画面上方になるように表示します。

ポイント

現在地や任意の地点の位置情報をポイントとしてデバイスに保存することができます。

現在地をポイント登録する

1 ホーム画面表示中に BACK ボタンを長押ししてアクションメニューを表示します。

2 【ポイント登録】を選択します。

メッセージ送信地点をポイント登録する

ほかの inReach デバイスとの間で交わされるメッセージ(送信または受信)には、送信時の位置情報が含まれている場合があります。この送信地点の位置情報をポイントとして保存できます。

1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。

2 【Messenger】を選択し、位置情報を含む任意のメッセージのスレッドを選択します。

3 メッセージを選択します。

4 OK ボタンを押してオプションメニューを表示します。

5 【地図上で表示】を選択します。

6 下にスクロールして座標ページを表示します。

7 OK ボタンを押してオプションメニューを表示します。

8 【ポイント登録】を選択します。

地図上の任意の地点をポイント登録する

地図で任意の地点を選択して、ポイントとして保存できます。

1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。

2 【地図】を選択します。

3 次のオプションを選択します。

- ・画面をタップして任意の地点を選択します。

- ・OK ボタンを押して【パン / ズーム】を選択し、カーソルを任意の地点に合わせて BACK ボタンを押します。

4 OK ボタンを押します。

5 【ポイント登録】を選択します。

ポイントへのナビゲーションを開始する

1 ホーム画面表示中に BACK ボタンを長押ししてアクションメニューを表示します。

2 【ナビゲーション】>【保存済み】> ■ >【ポイント】の順に選択します。

3 ポイントを選択します。

4 【ナビゲーション】>【開始】の順に選択します。

ポイントを編集する

1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。

2 【保存済み】> ■ >【ポイント】の順に選択します。

3 ポイントを選択します。

4 上または下にスクロールします。

5 OK ボタンを押してオプションメニューを表示します。

6 【詳細を編集】を選択します。

7 次のオプションを選択します。

- ・ポイント名称を変更するには、【名前編集】を選択します。

- ・ポイントを表すシンボルを変更するには、【アイコン】を選択します。

- ・ポイントの GPS 位置座標を変更するには、【位置】を選択します。

8 情報を入力します。

ポイントを削除する

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 【保存済み】> ■ > 【ポイント】の順に選択します。
- 3 保存済みのポイントを選択します。
- 4 地図を上または下にスクロールします。
- 5 OK ボタンを押してオプションメニューを表示します。
- 6 【削除】を選択します。

コース

コースには複数の経由地と目的地を設定でき、ポイントの間を直線またはナビゲーション可能な道路に沿って結ぶことができます。コースは Garmin Explore アプリで作成・保存できます。

保存済みコースのナビゲーションを開始する

- 1 ホーム画面表示中に BACK ボタンを長押ししてアクションメニューを表示します。
- 2 【ナビゲーション】> 【保存済み】> ■ > 【コース】の順に選択します。
- 3 コースを選択します。
- 4 OK ボタンを押してオプションメニューを表示します。
- 5 【出発】を選択します。

コースを反転する

コースの始点と終点を入れ替えて、コースの始点に戻るナビゲーションを開始できます。

- 1 ホーム画面表示中に BACK ボタンを長押ししてアクションメニューを表示します。
- 2 【ナビゲーション】> 【保存済み】> ■ > 【コース】の順に選択します。
- 3 コースを選択します。
- 4 下にスクロールします。
- 5 OK ボタンを押してオプションメニューを表示します。
- 6 【コース反転】を選択します。

アクティビティ

トラッキング中は、軌跡はアクティビティとしても記録されます。アクティビティの距離や経過時間などの詳細情報を探したり、地図上で軌跡を確認できます。

アクティビティを開始する

【アクティビティを開始】から、アクティビティオプションを選択してすぐにトレインに出発できます。選択した内容はデバイスに保存され、次にアクティビティを開始する際も使用できます。

- 1 ホーム画面で【アクティビティを開始】を選択します。
- 2 アクティビティのオプションを選択します。
 - ・【トラッキング】>トグルスイッチをオン アクティビティの開始と同時に inReach トラッキングも有効になります。
 - ・【トラッキング】>【送信間隔】 移動中の軌跡ポイントの記録間隔と送信間隔を設定します。
 - ・【ナビゲーション】 目的地へのナビゲーションを開始します。 (16 ページ ナビゲーション)
 - ・【高精細】 デバイスのメモリに位置情報を記録して軌跡を更新する頻度を、デフォルト設定よりも高くします。
 - ・【自動スタート】 デバイスの電源をオンにしたとき、またはアクティビティを保存または削除して終了した後に、自動で次のアクティビティの記録を開始します。
 - ・【アクティビティ】 アクティビティタイプを選択します。
 - ・【軌跡カラー】 軌跡ログの表示カラーを選択します。
- 3 上空の開けた屋外に出ます。
- 4 【開始】を選択し、衛星信号の受信が完了するまで待ちます。

軌跡をアクティビティデータとして記録が開始されます。

記録中のアクティビティをカスタマイズする

- 1 アクティビティの記録中に、現在のアクティビティを選択して ≡ > 【アクティビティ操作】を選択します。
- 2 次のオプションを選択します。

- ・【トラッキング】 inReach トラッキングのオン / オフを切り替えます。
- ・【ナビゲーション】 目的地へのナビゲーションを開始します。
- ・【高精細】 位置情報を記録して軌跡を更新する頻度を、デフォルト設定よりも高くなります。
- ・【自動スタート】 デバイスの電源をオンにしたとき、またはアクティビティを保存または削除して終了した後に、自動で次のアクティビティの記録を開始します。
- ・【アクティビティ】 アクティビティタイプを選択します。
- ・【軌跡カラー】 地図上の軌跡の表示カラーを設定します。

現在のアクティビティを確認する

トラッキングを開始すると、軌跡はアクティビティとしても記録されます。(5 ページ [トラッキングを開始する](#))

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 【保存済み】 > 【現在のアクティビティ】 の順に選択します。
- 3 上または下にスクロールして、アクティビティの詳細を確認します。

アクティビティの軌跡に沿ってナビゲーションを開始する

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 【保存済み】 > ■ > 【アクティビティ】 の順に選択します。
- 3 アクティビティを選択します。
- 4 【ナビゲーション】 > 【開始】 の順に選択します。

アクティビティ記録を停止する

- 1 アクティビティの記録中に、ホーム画面で現在のアクティビティを選択して ≡ > 【アクティビティ操作】 を選択します。
- 2 【停止】 を選択します。
- 3 次のオプションを選択します。
 - ・【再開】 現在のアクティビティを再開します。
 - ・【保存】 アクティビティ記録を保存します。
 - ・【TracBack】 現在のアクティビティの開始地点に戻るナビゲーションを開始します。(16 ページ [トラックバックでナビゲーションを開始する](#))
 - ・【削除】 データを削除してアクティビティを終了します。

設定

サウンド設定

ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールし、【設定】>【サウンド】の順に選択します。

【すべてミュート】: デバイスのすべての音をミュートにします。オン / オフを設定します。

【音量】: 音量を設定します。

【メッセージ受信時】: メッセージを受信したときの音を設定します。

【送信完了】: メッセージを送信したときの音を設定します。

【緊急アラート】: 重大なアラート通知時の音を設定します。

【既読まで鳴動】: 新着メッセージが既読になるまでデバイスの呼び出し音を鳴らします。この機能は、騒がしい場所にいる場合に役立ちます。

スマートフォン設定

ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールし、【設定】>【スマートフォン】の順に選択します。

【ステータス】: Bluetooth 接続のオン / オフを設定します。

【ペアリング】: 互換性のある Bluetooth 対応スマートフォンとのペアリングを開始します。ペアリング完了後は、Garmin Explore アプリまたは Garmin Messenger アプリの Bluetooth 接続機能を利用できます。

inReach リモート設定

fēnix などの ANT 対応のデバイスから inReach Mini 3 Plus の機能を使用できます。inReach リモート機能でデバイスを ANT+ 接続することで、メッセージの確認、チェックインメッセージの送信、トラッキングの開始・停止、SOS の開始・キャンセルをリモートで実行できるようになります。

ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールし、【設定】>【inReach リモート】の順に選択します。

【ステータス】: inReach リモート機能のオン / オフを設定します。オンにすると、一部の inReach 機能を互換性のある他のデバイスで利用できるようになります。

【デバイス番号】: ANT 接続のデバイス番号を表示します。

【認証済みデバイス】: ワイヤレス接続可能な認証済みのデバイスをリストで表示します。

トラッキング設定

ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールし、【設定】>【トラッキング】の順に選択します。

【送信間隔】: トラッキング中の軌跡の記録間隔と送信間隔を設定します。

注意: 送信間隔の設定はバッテリー消費量に影響します。([24 ページ バッテリー稼働時間](#))

【アクティビティの記録】: アクティビティを記録する際の詳細度を設定します。【高精細】オプションは、【標準】オプションよりもデバイスのメモリに位置情報を記録して軌跡を更新する頻度が高くなります。

注意: 記録の詳細度を高くするほど、バッテリーを多く消費します。([24 ページ バッテリー稼働時間](#))

【自動スタート】: デバイスの電源をオンにしたときにトラッキングを自動で開始します。

地図設定

ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールし、【設定】>【地図】の順に選択します。

【ポイント】: 地図上のポイントの表示 / 非表示を選択します。

【ポイントラベル】: 地図上のポイントラベルの表示 / 非表示を選択します。

【トラックポイント】: 地図上の軌跡ポイントの表示 / 非表示を選択します。

【メッセージ】: 地図上のメッセージの表示 / 非表示を選択します。

【自動ズーム】: 地図の表示を最適な縮尺に自動調整します。オフに設定すると、縮尺は手動でのみ調整できます。

【地図表示】: 地図の表示方向を選択します。【ノースアップ】は、常に北を地図画面の上方に表示します。【トラックアップ】は、進行方向を常に地図画面の上方に表示します。

システム設定

ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールし、[設定] > [システム] の順に選択します。

[ディスプレイと輝度]：バックライトの輝度とバックライトがオフになるまでの時間を設定します。

[言語]：デバイスの表示言語を設定します。

注意：言語設定を変更しても、ユーザーが入力したデータや地図データの言語は変更されません。

[キーボード言語]：キーボード言語を設定します。

[標準キーボード]：デフォルトのキーボードタイプを設定します。

[パスコード]：デバイスのセキュリティ強化のための 4 衔のパスコードを設定します。[\(23 ページ デバイスのパスコードを設定する\)](#)

[コンパス校正]：コンパスを校正します。[\(17 ページ コンパスを校正する\)](#)

[時刻]：時刻に関する設定を行います。[\(22 ページ 時刻設定\)](#)

[単位]：位置フォーマットと測定単位に関する設定を行います。[\(22 ページ 単位設定\)](#)

[写真と音声メッセージの自動ダウンロード]：写真と音声メッセージを自動でダウンロードします。

[メッセージ通信モード]：[パフォーマンス] モードでは新着の inReach メッセージの問い合わせを継続して行うため、バッテリーを多く消費します。[低電力] モードでは新着の inReach メッセージの問い合わせ頻度を落とし、バッテリーを節約します。[\(24 ページ バッテリー稼働時間\)](#)

[衛星]：衛星受信に関する設定を行います。[\(23 ページ 衛星設定\)](#)

[USB モード]：PC 接続時のモードを、マストレージモードまたは Garmin モードから選択します。

[外部電源]：外部電源との接続を解除したときにデバイスの電源を自動でオフにします。

[リセット]：ユーザーデータや設定をリセットします。[\(27 ページ 初期設定にリセットする\)](#)

[ソフトウェア更新]：ダウンロード済みのソフトウェア更新をインストールします。

[バージョン情報]：デバイスの IMEI 番号、認証コード、ソフトウェアバージョン、ライセンス契約、規制情報等を表示します。

時刻設定

ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールし、[設定] > [システム] > [時刻] の順に選択します。

[時刻表示形式]：時刻の表示方法を選択します。12 時間、24 時間のいずれかを選択します。

[タイムゾーン]：タイムゾーンを設定します。

[サマータイム]：サマータイムの適用のオン / オフを設定します。このオプションは、[タイムゾーン] を [自動] に設定した場合は表示されません。

単位設定

ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールし、[設定] > [システム] > [単位] の順に選択します。

[位置フォーマット]：地図で使用する位置フォーマットと測地系を設定します。[\(22 ページ 位置フォーマット設定\)](#)

[速度と距離]：距離の単位を設定します。

[風速]：風速の単位を設定します。

[温度]：気温の単位を摂氏(°C) または華氏(°F)に設定します。

[方位]：コンパスで使用されている方位基準を真北または磁北に設定します。

位置フォーマット設定

注意：地図や海図が異なる位置フォーマットまたは測地系の使用を指定しているとき以外は、設定を変更しないでください。

ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールし、[設定] > [システム] > [単位] > [位置フォーマット] の順に選択します。

[位置フォーマット]：位置フォーマットを設定します。

[測地系]：地図の測地系を設定します。

[スフェロイド]：デバイスが使用している測地系を表示します。初期設定では、[WGS 84] が選択されています。

衛星設定

デバイスの衛星設定を変更することができます。衛星システムについて、詳しくは Garmin.com/aboutGPS をご覧ください。

ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールし、[設定] > [システム] > [衛星] の順に選択します。

[GPS] : GPS とみちびきのみを受信します。

[マルチ GNSS] : 複数の全地球航法衛星システム(GNSS)の信号を受信します。GPSのみの受信より測位精度が向上しますが、バッテリーの消費が早くなります。

[マルチ GNSS マルチバンド] : 複数の全地球航法衛星システム(GNSS)の、L1 信号と L5 信号の 2 周波数帯の信号を受信します。周波数帯域の異なる複数の衛星システムを同時に使用(マルチバンドシステム)すると、GPSのみを受信するよりも、過酷な環境でのパフォーマンスが向上し、測位にかかる時間が短くなります。ただし、マルチバンドに設定すると、バッテリーの消費が早くなります。

デバイスのパスコードを設定する

注意

パスコードを 3 回間違えると、デバイスが一定時間ロックされます。5 回間違えると、Garmin Messenger アプリでパスコードをリセットするまでデバイスがロックされます。スマートフォンとデバイスがペアリングされていない場合は、5 回間違えた時点でデバイスのデータと設定が初期化されます。

パスコードを設定して、許可されているユーザー以外によってデバイスが使用されることを防ぐことができます。

1 次のオプションを選択します。

- 初期設定でパスコードに関するメッセージが表示されたら、[パスコードの作成] を選択します。
- ▲ または ▼ を押してアプリ一覧をスクロールし、[設定] > [システム] > [パスコード] > [パスコード設定] の順に選択します。

2 4 行のパスコードを入力します。

3 パスコードを再入力します。

デフォルトでは、デバイスの電源を入れたときや画面表示オフの状態から復帰したときにパスコードの入力を求めるメッセージがすぐに表示されます。パスコード入力が必要となるまでの時間は [パスコード要求] のオプションから設定できます。

デバイス情報

製品のアップデート

PCをご使用の場合は Garmin Express (Garmin.com/express) を、スマートフォンをご使用の場合は Garmin Explore アプリをインストールしてください。

次のサービスをご利用いただけます。

- ・ ソフトウェアアップデート
- ・ Garmin Explore へのデータアップロード
- ・ 製品の登録

Garmin Express をセットアップする

1 付属の USB ケーブルでデバイスを PC に接続します。

2 Garmin.com/express にアクセスします。

3 画面に表示される指示に従って操作します。

デバイスに関するその他の情報

デバイスに関する最新・補足情報は、当社ウェブサイト (Garmin.co.jp) をご参照ください。

- ・ サポートセンター support.Garmin.com/ja-JP/
- ・ チュートリアルビデオ [\[e ラーニング\] inReach Mini 3 Plus](#)
- ・ 別売のアクセサリーまたはパーツの購入については、Garmin.co.jp にアクセスするか Garmin の正規取扱店にお問い合わせください。

仕様

バッテリータイプ	充電式リチウムイオンバッテリー
バッテリー容量	1800 mAh
防水性能	IP67 *
動作温度範囲	-20 ~ 60°C
充電温度範囲	-20 ~ 0°C : バッテリー保護のため充電速度低下 0 ~ 45°C : 最も効率的に充電可能 45 ~ 60°C : バッテリー保護のため充電速度低下、満充電に達しない場合があります
比吸収率(四肢)	0.73 W/kg(同時使用時)
比吸収率(身体)	0.73 W/kg(同時使用時)

* 本製品は、粉塵のデバイス内部への侵入を防ぐ防塵構造と、水深 1 メートルで最大 30 分間の浸水に耐える防水性能を備えています。

バッテリー稼働時間

バッテリー稼働時間は、Garmin のテスト環境下での標準値です。実際のバッテリー稼働時間は、デバイスの設定や、アクティビティを高精細で記録しているか、またはトラッキングの記録間隔を短く設定しているかによって異なります。バッテリー稼働時間を最適化するには、上空の開けた場所でデバイスを使用してください。

モード	バッテリー稼働時間
メッセージ通信【低電力】モード + トラッキングの送信間隔 10 分	約 350 時間
メッセージ通信【パフォーマンス】モード + トラッキングの送信間隔 10 分	約 90 時間
メッセージ通信【パフォーマンス】モード + トラッキングの送信間隔 10 分 + アクティビティを高精細で記録(GPS モード)	約 75 時間
メッセージ通信【パフォーマンス】モード + トラッキングの送信間隔 10 分 + アクティビティを高精細で記録(マルチ GNSS モード)	約 60 時間
メッセージ通信【パフォーマンス】モード + トラッキングの送信間隔 2 分	約 55 時間
電源オフ	約 1 年間

電子ラベルの規制および準拠情報を確認する

デバイスのラベルを電子的に確認できます。e ラベルでは、FCC または地域のラベル規制によって提供される識別番号などの規制情報、IMEI 番号、該当する製品およびライセンス情報が表示されます。

- 1 メインメニューで【設定】を選択します。
- 2 【システム】を選択します。
- 3 【バージョン情報】を選択します。

スペインマウントアダプターを取り付ける

- 1 スペインマウントアダプターのクリップを、デバイス上部にある取り付け部にスライドして合わせます。



- 2 T10 TORX® ドライバーでスペインマウントアダプターに付属しているねじを締めて、デバイス背面にしっかりと固定します。

カラビナストラップを取り付ける

- 1 ストラップの輪になっている方を、デバイスの取り付け部に通します。



- 2 ストラップの輪になっている方をもう一方の端にある金具に通して、しっかりと引き締めます。
- 3 ストラップの上部にリングを通します。
- 4 カラビナをリングに取り付けます。

ストラップを取り付ける

- 1 ストラップの先端をデバイスの取り付け部に通します。



- 2 取り付け部に通した先端部分にストラップを通し、固定されるまで引っ張ります。
- 3 必要に応じて、衣服やバックパックにストラップを取り付けます。

デバイスをロック / ロック解除する

誤操作を防ぐためにタッチスクリーンとボタン操作をロックできます。

- 1 を長押しします。
- 2 を選択してデバイスをロックします。
- 3 を押してデバイスのロックを解除します。

タッチスクリーンをロック / ロック解除する

タッチ操作を無効にして、誤操作を防ぎます。

- 1 を長押しして、 を選択してタッチスクリーンをロックします。
- 2 を長押しして、▼を押して を選択してから OK ボタンを押すと、タッチスクリーンのロックが解除されます。

お取り扱い上の注意事項

注意

高温になるおそれがある場所でデバイスを長期間保管しないでください。デバイスの故障の原因となる可能性があります。

タッチスクリーンを傷付けるおそれがありますので、タッチスクリーンの操作に硬いものや先のとがったものを使用しないでください。

化学洗剤や溶剤、日焼け止め、防虫剤はデバイスのプラスチック部や塗装を傷めるおそれがあるため使用しないでください。

USB ポートの損傷を防ぐため、防水カバーはしっかりと閉じてください。

製品寿命を縮めるおそれがありますので、机や床等に落とすなどの強い衝撃を与えないでください。

デバイスのクリーニング方法

- 1 薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で、デバイスを優しく拭き取ります。
- 2 乾いた布で水分を拭き取ります。

USB ポートのクリーニング方法

- 1 デバイスの電源をオフにして、外部電源との接続も解除します。
- 2 USB ポートを柔らかい清潔なリントフリークロスまたは綿棒でクリーニングします。
注意：必要な場合は、少量のイソプロピルアルコールを布または綿棒に含ませてください。
- 3 クリーニング後は、電源に接続する前に完全に乾かしてください。

タッチスクリーンのクリーニング方法

- 1 柔らかい清潔なリントフリークロスを用意します。
- 2 必要に応じて、布に少量の水を含ませます。
- 3 水を含ませた布を使用する場合は、デバイスの電源をオフにして、外部電源との接続も解除します。
- 4 画面を布で優しく拭きます。

トラブルシューティング

バッテリーの稼働時間を長くするには

- ディスプレイのタイムアウト設定をなるべく短く設定します。また、輝度を低く設定します。[\(22 ページ システム設定\)](#)
- ト racking 中の軌跡の送信頻度をなるべく低く設定します。[\(21 ページ ト racking 設定\)](#)
- アクティビティ記録の詳細度を【標準】に設定します。[\(21 ページ ト racking 設定\)](#)
- Bluetooth 接続をオフにします。[\(21 ページ スマートフォン設定\)](#)
- デバイスのメッセージ通信モードを【低電力】にします。[\(22 ページ システム設定\)](#)
- 衛星受信モードで複数の衛星システムやマルチバンドシステムの利用をオフにします。[\(23 ページ 衛星設定\)](#)

日本語で表示されません

デバイスの言語を誤って設定してしまった場合には、次の手順に従って言語設定を変更します。

- 1 ホーム画面を下にスクロールして、 を選択します。
- 2 下にスクロールして、 を選択します。
- 3 メニューの 2 番目の項目を選択します。
- 4 言語を選択します。

初期設定にリセットする

リセットを実行する前に、Garmin Explore アプリに同期してアクティビティデータをアップロードしてください。デバイスの設定を工場出荷状態にリセットします。

- 1 ホーム画面表示中に ▲ または ▼ を押してアプリをスクロールします。
- 2 【設定】>【システム】>【リセット】の順に選択します。
- 3 次のオプションを選択します。
 - ・【設定リセット】 デバイスの全設定を工場出荷状態にリセットします。(ユーザー情報とアクティビティデータは保持されます。)
 - ・【すべてのメッセージを削除】 デバイス上のすべてのメッセージを削除します。
 - ・【データ削除と設定リセット】 デバイスの全設定を工場出荷状態にリセットし、すべてのアクティビティデータとユーザー情報を削除します。

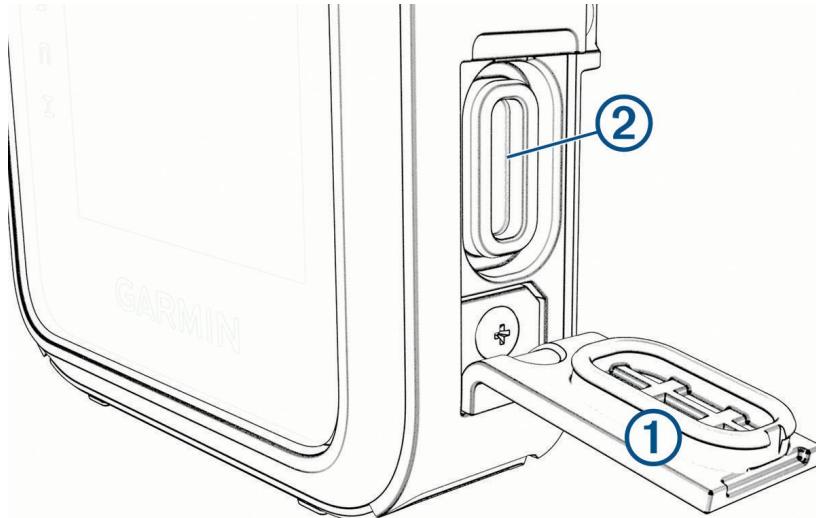
inReach デバイスを充電する

注意

さびや腐食を防ぐため、充電または PC への接続を行う前に USB ポートや防水カバーに付着した水分はよく拭き取ってください。

注意：充電温度範囲外の環境では充電できません。（24 ページ 仕様）

- 1 防水カバー①を外します。



- 2 デバイスの充電ポート②に電源ケーブルを差し込みます。
- 3 USB ケーブルのもう一方の端子を対応する AC アダプターに差し込みます。
- 4 AC アダプターを家庭用コンセントに差し込みます。

デバイスに現在のバッテリー充電レベルが表示されます。

充電中のバッテリー消費を抑える

- 1 デバイスを外部電源に接続します。
- 2 画面がオフになるまで電源ボタンを長押しします。

低電力のバッテリー充電モードに切り替わり、バッテリーゲージが大きく表示されます。

注意：外部電源から十分な電力が供給されない場合、充電中でもデバイスの電源をオフにすることができます。

電源をオフにするには、 が表示されるまで電源ボタンを長押ししてください。

- 3 充電が完了するまで待機します。

商標について

本操作マニュアルの内容の一部または全部を Garmin の書面による承諾なしに転載または複製することはできません。本操作マニュアルの内容ならびに製品の仕様は、予告なく変更される場合があります。製品に関する最新・補足情報については、Garmin.co.jp にアクセスしてください。

Garmin, Garmin ロゴ, ANT, fēnix, inReach, TracBack は、米国またはその他の国における Garmin Ltd. またはその子会社の登録商標です。Garmin Explore, Garmin Express, Garmin Messenger, Garmin Response は、Garmin Ltd. またはその子会社の商標です。Garmin の許可を得ずに使用することはできません。

BLUETOOTH® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、Garmin はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。Iridium® は、Iridium Satellite LLC の登録商標です。TORX® は、米国またはその他の国における Acument Intellectual Properties, LLC の登録商標です。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

support.Garmin.com